

(作成年月日) 2024年6月6日

(臨床研究に関する情報)

当施設では、下記の臨床研究を実施しております。この研究は、研究用に保管された検体または通常の診療で得られる検査結果などの診療情報を用いて行います。この研究は、厚生労働省・文部科学省・経済産業省の「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」(令和3年3月23日制定、令和5年3月27日一部改正。)に従って実施しています。この研究に関するお問い合わせや、検体・診療情報をこの研究に利用することにご了承いただけない場合は、下記の連絡先・相談窓口へご照会ください。検体・診療情報の利用にご了承いただけなかった場合でも、それが理由で不利益を受けることはありません。

この研究は、香川大学医学部倫理委員会で承認されています。また、香川大学医学部長より実施の許可を受けています。

[研究課題名] 局所進行頭頸部扁平上皮癌における術後再発ハイリスク患者または根治切除不能患者に対する weekly CDDP を同時併用する化学放射線療法の有効性と安全性に関する検討

[研究の目的]

局所進行頭頸部扁平上皮癌のうち、根治手術後に再発リスクが高いと判断された場合には低用量シスプラチン毎週投与方法 (weekly CDDP) を同時併用した化学放射線療法が用いられます。また、臓器機能を温存したうえで根治を目指す場合、本治療が用いられることがあります。本治療は、もともとの標準治療とされていた高用量シスプラチン併用化学放射線療法と比較して、副作用が比較的軽いと言われており、外来または短期の入院での治療継続が可能です。そこで、局所進行頭頸部扁平上皮癌と診断され、weekly CDDP 併用化学放射線療法を実施された方において、治療の有効性や安全性を検討することを目的に本研究をおこないます。

[研究の方法]

○対象となる患者さん

局所進行頭頸部扁平上皮癌と診断された患者さんで、2017年8月4日から2023年4月30日の間に、香川大学医学部附属病院腫瘍内科で weekly CDDP 併用化学放射線療法を実施された患者さん

○利用する検体・情報

情報：診断名、年齢、性別、身体所見、検査結果 (血液検査、画像検査、生理検査)、看護記録、死亡の有無、再発の有無、治療による副作用の有無、糖尿病の有無、高血圧の有無

○利用または提供を開始する予定日

倫理委員会承認日

[研究組織]

香川大学医学部附属病院 がんセンター 講師 大北 仁裕

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの個人情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

[連絡先・相談窓口]

香川県木田郡三木町池戸 1750-1

香川大学医学部附属病院 腫瘍内科/がんセンター 講師 大北 仁裕

電話 087-891-2476 (腫瘍内科医局 直通) 8:30 ~ 17:15 FAX 087-891-2296